

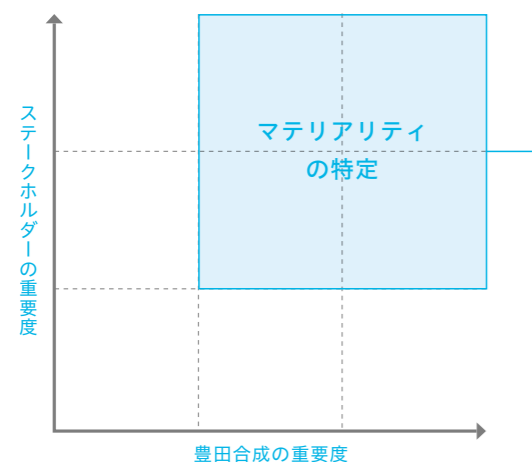
マテリアリティ(重要課題)

私たちは「限りない創造 社会への奉仕」を社是に、当社の成長を通じて持続可能な社会の実現へも貢献し、「経済価値」と「社会的価値」の両立を目指しています。

2025事業計画の実現に向けて、変化する事業環境を踏まえて想定した社会予測やSDGsを含む様々な社会課題の中から、当社として重要度が高くかつ特に貢献できる項目を「マテリアリティ」として掲げて取り組んでいます。

マテリアリティ特定のプロセス

- STEP 1 マテリアリティ候補の抽出**
社会課題、市場・社会動向、GRIスタンダード、SDGs、他社マテリアリティなどを参考に、関係部門より選任されたサステナビリティ推進メンバーにて検討すべき課題を抽出(59項目)
- STEP 2 マテリアリティ候補の評価・分析**
豊田合成の重要度(経営理念、経営資本、競争優位性・強みとの相互作用など)、ステークホルダーの重要度(社会課題への貢献、ESG活動の推進など)に基づき分析・評価
- STEP 3 経営陣による妥当性評価**
特定プロセスを含む抽出した重要課題に対して、社外取締役をはじめ役員、投資家への意見聴取を行い、マテリアリティの妥当性を評価
- STEP 4 マテリアリティの特定**
経営会議体での審議を経て重点取り組みテーマを選定
- STEP 5 レビュー**
会社方針と紐づけた取り組みのレビュー、サステナビリティ会議における確認・定期的なマテリアリティの見直しを実施



関連する社会課題	マテリアリティ(重要課題)	主な取り組み	関連するSDGs最重要分野
自動車の技術革新 (BEV・CASE)と安心・安全なモビリティ社会の両立	クルマの様変わりへの対応 交通死亡事故の低減による安心・安全・快適なモビリティ社会の実現	BEV化に向けた新製品の開発(特集2▶P.26) ・先進安全技術の開発、ハンドルグリップの高付加価値化 ・次世代加飾(電飾、ホットスタンプなど)、先進インテリア ・バッテリー冷却・熱マネジメントのための冷却システム 全ての人に安心・安全・快適を届けるためのエアバッグ製品の開発・拡販(特集1▶P.24) ・保護性能強化 ・シートベルトと組み合わせた衝突安全システム開発 ・多様なシミュレーション技術の開発 ・新興国(インド・東南アジア等)のエアバッグ普及に向けた生産体制の構築	
	デジタル・IT化の加速による企業競争力の変化	コア技術を活用した新規産業の創出 ゴム・樹脂分野の知見を活かした環境配慮型ビジネスの構築 ・樹脂廃材の再利用や脱硫再生等のマテリアルリサイクルの拡大(▶P.47) ・CNF強化プラスチックの製品開発(▶P.26) 新規事業開発の経験を活かした新規ビジネス拡大 ・商用車向けの水素タンク開発(特集3▶P.28) ・UV-C(深紫外線)LEDを用いた水浄化ユニット、空気・表面除菌の開発(▶P.38) ・GaNパワー半導体開発(環境省のCO ₂ 削減プロジェクト)(▶P.38) ・e-Rubberを用いたスマートインソールの開発 ・コア技術を活かしたイノベーションへの挑戦:コーポレートベンチャーキャピタル(特集4▶P.30) ・リサイクル材を活用した企業コラボによる商品づくり(Re-Sブランドの拡大)(▶P.49)	
地球環境問題の深刻化	CO ₂ 排出量削減・温室効果ガス排出量削減による脱炭素社会の構築 廃棄物低減、水リスク低減による循環型社会の構築	カーボンニュートラルの実現に向けたグローバル一体活動(▶P.44) ・日常改善による効率化、IoT・AIを用いた生産技術革新によるエネルギー消費量の低減 ・再生可能エネルギーの積極的な導入 ・燃費向上につながる製品軽量化の推進(使用時のCO ₂ 極小化) ・易解体製品設計(リサイクル促進・廃棄の極小化) ・ICP導入による経済性と環境を両立した設備投資判断 ・サプライヤーのCO ₂ 排出量低減に向けた対応方策の水平展開 循環型社会への貢献(▶P.47) ・リサイクル加飾製品の拡大、環境配慮型材料の活用 ・水の取水量低減・リサイクルの推進、よりきれいな排水のための排水処理施設更新の推進	  
価値観の変化/働き方の多様化 少子・高齢化	地域社会との共生 多様な人材の活用推進・人権尊重	地域社会に根ざし地域と共に成長する企業としての地域活動 ・新興国での事業展開と雇用創出 ・自然共生活動(里山づくり、工場の森づくり、河川や干潟の保全等)(▶P.50) ・持続可能な地域づくりへの貢献(環境保全、社会福祉、青少年育成、地域防犯)(▶P.67) ・スポーツ振興を通じた従業員と地域の一体感の醸成(▶P.67) ダイバーシティ&インクルージョン・安全・健康経営(▶P.54) ・人権方針の推進と働きやすい環境づくり(仕組みづくり、教育、実践) ・エンゲージメントサーベイに基づく会社施策、職場改善活動 ・女性活躍促進活動、障がい者雇用促進、シニア人材活躍促進に向けた定年延長 ・安心・安全で働きやすい職場環境の確保 ・従業員の健康維持・増進のための健康経営 サステナビリティを支える品質とサプライチェーンの強化 ・サプライチェーンマネジメントの強化(▶P.64) ・グローバル統一の品質保証(▶P.66)	 
政情不安定化 新型コロナウイルス感染拡大による不安定な部材供給	誠実な会社としてのコーポレート・ガバナンス コンプライアンスの徹底	持続的な成長に向けたコーポレート・ガバナンスの体制強化(▶P.68) ・サステナビリティ会議の新設によるESGの取り組み強化 ・内部統制委員会を中心としたリスク低減活動とコンプライアンス徹底 ・グローバルリスク対応の強化(部品・材料の安定調達、新型コロナウイルス関連の稼働停止、サイバーテロ等) ・グループ会社事業企画・管理体制の整備によるコーポレート・ガバナンスの強化	

事業活動

経営基盤